


中小・地場組合
交渉促進ニュース No.1 news

発行 日本労働組合総連合新潟県連合会
 〒950-8558 新潟市中央区新光町6-2 勤労福祉会館内 TEL 025-281-7555/FAX 025-281-7556
 発行人 江花 和郎 編集人 小林 俊夫

生活を守るための賃上げを勝ちとろう

2009春季生活闘争 連合新潟賃金要求集計状況 (3月13日現在)

全体平均 8,545円、3.33% 春闘 
 (対前年比+1,858円、+0.68%)

第21回新潟県労使懇談会 (3月2日開催) の要旨

企業は、労使交渉を通じ将来ビジョンを示せ！ 今こそパラダイム転換だ

連合新潟は、第21回新潟県労使懇談会の席上、「我々の要求は、生活に根ざした要求だ。」「今までの利益は何処へ行ったのか」「経営者はこの状況をどう打開するつもりなのか」「経営者は、今後の企業の方針、方向性を示さなければならない」「とにかく賃上げはできない。我慢せよでは交渉にならない」と主張。経営者側に誠意ある労使交渉の対応を求めました。

これに対し経営者側は、「生き残りをかけ、改革や合理化を進めている」「ベアは、企業の支払い能力が前提だ」「要求書を通して、労使で話し合いを進めていきたい」などと回答しています。

厳しい経済情勢下の交渉が続きます。それだけに企業へは、今後の展望も含め、納得いく回答を求めたいきましょう。



(連合新潟)



(経営者協会)

パラダイム=ある時代に支配的な物の考え方・認識の枠組み

2009 連合新潟年間一時金要求集計状況 (3月13日現在)

全体平均 **1,505,107円**
(対前年同期比 +22,692円)



2009年春季生活闘争産別開示の定昇相当分および回答・妥結について

2009年春季生活闘争産別開示の定昇相当分

部門	産 別	賃金カーブ維持分	
金属部門	自動車総連	5,836円	賃金カーブ維持分のメーカー11組合平均 注) 上記は賃上げ要求をおこなっていない組合の推計値を含めた平均値 (単純平均)
	電機連合	5,700円	中関15組合 「2008年度賃金実態調査」による「高卒技能職」の34歳標準労働者と35歳標準労働者の間の賃金格差 (推計値) 注) この賃金格差は、いわゆる「定昇 (相当分)」だけでなく、昇格昇給要素など様々な要素による賃金上昇分を含むものである。
	基幹労働連 (鉄鋼部門)	3,700円	総合4組合定期昇給額
	(船重部門)	6,000円	総合6組合定期昇給額
	連 (非鉄部門)	4,000円	総合5組合定期昇給額 (総合5組合単純平均)
	全電線	5,396円	主要5組合の賃金カーブ維持分
食品	フード連合	1歳1年間差額平均 6,090円 (2.02%) 注) 基本給以外の役職手当や、家族手当、昇格昇給等も含まれる	
資源	電力総連	5,504円	主要13組合の定期昇給相当分、単純平均
交通	私鉄総連	4,045円	加重平均
	運輸労連	2,330円	12組合の単純平均

定期昇給相当分の確保、上積みで、格差の拡大を防ごう

* 連合発表◆2009春季生活闘争◇構成組織の個別賃金水準と賃金カーブ維持分 [2009年3月5日更新] をもとに、連合新潟にて作成。

要求・回答・妥結状況は
新潟連合ホームページで <http://www.jtuc-rengo.jp/niigata/>